

日 薬 業 発 第 446 号
令 和 3 年 1 月 22 日

都道府県薬剤師会担当役員殿

日 本 薬 剤 師 会
副 会 長 森 昌 平

保険薬局におけるバイオシミラーに関するアンケート調査の実施について
(協力依頼)

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記につきまして、神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科坂巻弘之教授より、別添のとおり協力依頼がありました。

同研究室では、令和2年度厚生労働行政推進調査事業「次世代創薬技術のための研究開発基盤整備を目的とした調査研究」の研究テーマである薬局薬剤師のバイオシミラーに対する考え方や理解についてのアンケートをwebにて実施しており、調査結果は今後の厚生労働行政のための基礎資料として使用されることから、本会は同事業へ協力することとしております。

近年、バイオシミラーの製品の上市が続くとともに、保険薬局において調剤されるバイオシミラーが増加していることから、今後、重要な検討材料となります。

業務ご多忙の折恐れ入りますが、積極的にご回答いただきたく、貴会会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

<別添>

保険薬局におけるバイオシミラーに関する調査 アンケート協力へのお願い

(神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 教授 坂巻弘之)

アンケート対象：保険薬局の管理薬剤師

回答締切：令和3年2月28日（日）

回答URL：<http://www.yano.co.jp>

令和 3 年 1 月

保険薬局 管理薬剤師 様

保険薬局におけるバイオシミラーに関する調査 アンケート協力へのお願い

神奈川県立保健福祉大学
大学院ヘルスイノベーション研究科
教授 坂巻 弘之

弊研究室では、令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業「次世代創薬技術革新のための研究開発基盤整備を目的とした調査研究」を実施しております。本研究では、バイオシミラー（バイオ後続品、以下「BS」といいます）の使用促進についても研究テーマとしております。

近年、BS 製品の上市が続くとともに、在宅自己注射が可能で、院外処方により保険薬局において調剤される BS も増えています。今後、保険薬局での BS 調剤の広がりも予想されることから、薬局薬剤師の BS に対する考え方や理解についての調査を実施することとしました。調査結果は、今後の厚生労働行政のための基礎資料として使用されます。

ご多忙とは存じますが、何卒、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

本アンケートは、web からアンケート画面にアクセスして頂き、ご回答頂きます。アンケート画面は、本調査実施のために業務委託しており、株)矢野経済研究所のサイト上に作成されております。ご回答手順は、2 ページ目をご覧ください。また、本調査の詳細につきましては、3 ページ目に記載しております。

アンケート回答アクセス URL

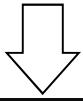
<http://www.yano.co.jp>

アクセス ID 番号:1005

実施期間:2021 年 1 月22日(金)~2 月 28 日(日)

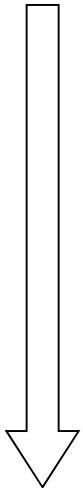
[アンケート調査のご回答方法]

STEP1 横浜野経済研究所のホームページにアクセスしてください。

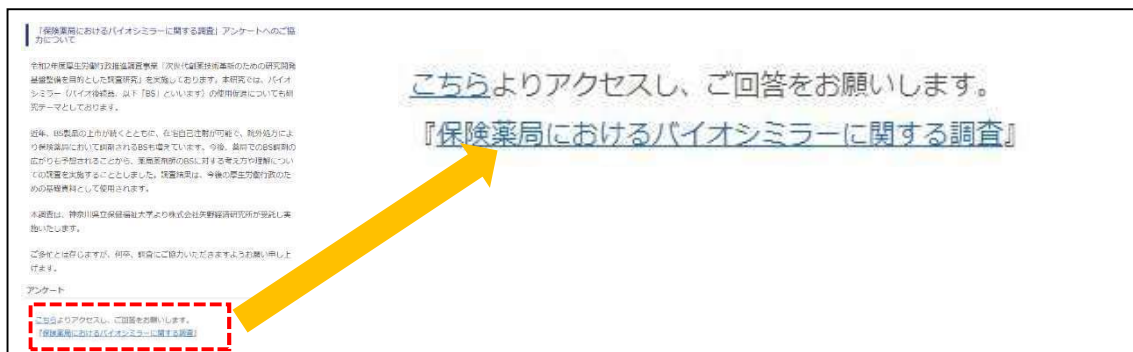
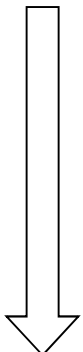


URL: <http://www.yano.co.jp>

STEP2 ホームページ PICK UP 202/1/13 注目ニュース「保険薬局におけるバイオシミラーに関する調査」アンケートへのご協力について」をクリックしていただき、アンケート画面に進んでください。



STEP3 アンケート画面に進みしたら、「保険薬局におけるバイオシミラーに関する調査」をクリックしていただき、ID入力ページに進んでください。



STEP4 ID入力ページに進みしたら、右のID番号をスペースに半角で入力してください。ID入力いただきましたら「ID入力ページを進める」をクリックいただき、アンケート回答画面に進んでください。



お知らせしたID番号を、半角数字で入力して、アンケート回答画面へお進みください

ID番号

半角数字

アンケート回答画面へ進む

[ID番号]
1005
※半角でご入力下さい

STEP5
アンケートにご回答ください。

【調査の概要】

(1) 財源名、事業名、責任者、業務委託先

- 令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
- 次世代創薬技術革新のための研究開発基盤整備を目的とした調査研究
- 神奈川県立保健福祉大学 大学院ヘルスイノベーション研究科教授 坂巻弘之
- 業務委託先；株式会社 矢野経済研究所

(2) アンケートの目的

保険薬局におけるBSの備蓄・調剤等に関わる状況、保険薬剤師のBSに対する印象や理解の状況等について把握することを目的とします。

(3) 調査方法と情報の取り扱い

- 薬局の管理薬剤師の方が回答して下さい。
- 回答頂ける方は、本説明書のバーコードまたはURLにアクセスして頂き、アンケートに回答下さい。
- アンケートは、業務委託先の株)矢野経済研究所が保有するサーバー上に作成されています。
- 本アンケートで回答頂きました情報については、取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、本調査の目的以外に使用することはありません。

(4) 調査結果の公開

集計・解析結果は、概要を日本薬剤師会に報告します。また、厚生労働行政推進調査事業報告書として、厚生労働省（国立保健医療科学院Webシステム）に提出するとともに、研究論文として、関係学会あるいは、学術論文として発表することがあります。

(5) お問い合わせ

アンケートに関してご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

問い合わせにつきましては、e-mailでご連絡を頂きますようお願い致します。

神奈川県立保健福祉大学 大学院ヘルスイノベーション研究科教授 坂巻弘之 hiroyuki.sakamaki@nifty.com
--